

第10期（令和3年度）

事業報告

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

公益財団法人四万十公社

【公益目的事業：ケーブル事業報告】

■事業概要

地上波テレビ放送の難視聴対策に加えて、地域に密着したあらゆる分野における情報提供を行い、地域間の情報格差の是正を行うため、幅広く事業を展開した。

自主放送では地域の身近な情報を盛り込んだ番組づくりを行い、町民が気軽に参加できる映像投稿コーナーも継続して設けた。また、安定した通信の提供など町民のニーズに対応できる事業や施設の維持管理及び機器更新等の提案などの施設運営に努めた。

そして、令和3年度は、機器更新計画に基づき、インターネットサービス用設備である、通信系光送信設備、インターネット接続用設備再構築事業に向け業者選定を実施し更新が開始した。

■加入状況比較一覧表

区 分		令和2年度末	令和3年度末	前年度比
基本 サービス		7,497	7,490	▲7
	うち休止	325	350	25
ネット	128K	458	432	▲26
	30M	2,806	2,889	83
	100M	382	400	18
STB		1,055	985	▲70
	レンタル	106	88	▲18
	以外終了	701	660	▲41
	買取	248	237	▲11
有料放送	ファミCH	1,041	975	▲66
	ペイCH	55	50	▲5
IP電話		105	84	▲21

※区分 請求確定数

1. 登録有線一般放送の放送番組の提供に関する業務

地上波テレビ放送の難視聴対策に加えて「情報格差是正や地域情報の提供を通じ、地域住民の生活環境の向上及び豊かなコミュニティの形成並びに快適な環境のまちづくりに寄与する」目的達成と四万十町民の生活を支える重要な通信インフラとして地上デジタル放送・BS デジタル放送 ・CS デジタル放送の再送信、自主放送（11ch 及び 12ch）、有料放送の提供施設として適正な管理運營業務に努めた。

■ 日常・定期点検の実施（主たる点検結果）

項目	実施概要	実施サイクル	備考
電気設備	日常点検・管理	毎日	
	定期保守点検	2ヶ月に1回実施	専門保守会社
放送撮影・編集設備	日常点検・管理	毎日	
自主放送設備（自動送出）	日常点検・管理	毎日	
	保守管理	リモート監視	専門保守会社
映像コンテンツ設備	日常点検・管理	毎日	
	保守管理	リモート監視	専門保守会社
ヘッドエンド・受信点設備	常時監視	システム監視（24時間 365日）	
	保守管理	リモート監視	専門保守会社
	定期点検	月3回以上実施	
	総合点検	年1回実施	専門保守会社
インターネット通信設備	常時監視	システム監視（24時間 365日）	
	保守管理	リモート監視	専門保守会社
	総合点検	年1回実施	専門保守会社
幹線・伝送路	日常点検・管理	システム監視・巡回	
伝送路管理システム 顧客管理システム	常時監視	システム監視（24時間 365日）	
	保守管理	リモート監視	専門保守会社
	定期保守点検	月3回以上実施	
備品等の管理	日常点検・管理	毎日	
	定期点検	月3回以上実施	
法令に基づく書類の提出等		必要に応じて随時	

2. 町及び公的機関の情報の提供に関する業務

■行政放送

町の広報誌や町の取り組みと連動した番組制作について技術的支援を実施。番組制作に際しては、台本作成や番組進行・出演は町役場各担当課が行い、企画課が調整のうえ、撮影、編集等を担当した。

- ・放送期間：令和3年4月5日～令和4年3月28日

※毎週月曜日 午後6時45分更新（15分枠）

※合計52週中 ・新規制作39本 ・再放送9本 ・持ち込み番組4本

※年度初め4月～5月は四万十町役場の各課紹介を中心とした制作業務を遂行

■議会中継及び再放送

四万十町議会事務局より提示された四万十町議会CATV映像放送業務仕様書および四万十町議会本会議中継業務実施要項に基づき中継業務および再放送業務を遂行した。

※生放送および再放送各2回

■令和3年第1回四万十町議会定例会	6月開催	3日間
■令和3年第2回四万十町議会定例会	9月開催	4日間
■令和3年第1回四万十町議会臨時会	5月開催	1日間
■令和3年第3回四万十町議会定例会	12月開催	4日間
■令和4年第1回四万十町議会臨時会	2月開催	1日間
■令和4年第1回四万十町議会定例会	3月開催	4日間

■文字放送

四万十町役場以外の公的機関が入力した文字放送の確認および承認作業を適宜行うとともに、承認漏れが発生しないようチェック体制の見直しを行った。

■データ放送

定期的な視聴確認を行った。また、音声告知端末の再整備によってデータ放送との連携が図られるようになり、その整備に伴う停波について番組内で周知を行った。

3. 緊急情報の提供に関する業務

災害放送の基本となる定型文（呼びかけアナウンス原稿）の参考例を交流のある放送局から入手し四万十町版原稿の作成に向けての準備に着手した。

■災害等に関する情報を視聴者に提供

令和3年9月17日に発生した台風14号接近に伴う大雨で浸水した東又地域から生放送を行った。（四万十町役場放送室およびモバイル回線を用いた放送を実施。）

■災害対応

令和4年1月22日午前1時8分に発生した日向灘を震源地とする最大震度5強（大分市）の地震の際には緊急地震速報を確認後、職員の安否確認を行い、災害放送等に備えて管理職が出社した。その後、四万十町は震度3であったことが発表され、建物や機材の確認を行い退社した。

4. 町民が自主的に取り組む映像制作の支援及び表現機会の提供に関する業務

町民が撮影した映像や写真等を気軽に紹介できるように「しまんと放送室 木曜日更新版」に投稿枠を確保した。

- ・令和3年度投稿数: 47件

5. 番組制作に係る取材、編集及び収録並びに番組映像の保管と公開に関する業務

1) 自主放送番組制作に係る業務

コミュニティ放送の特徴を活かし、「四万十町らしさ」を感じることができる多様な番組制作に努めた。

- ・感染症対策を講じた上で学校行事等を中心にした取材活動
- ・新型コロナワクチンの情報を番組内で柔軟に取り扱い適宜放送

(1) しまんと放送室

- ・地域の身近な話題を紹介
 - 令和3年度のニュース本数（季節映像やコロナ情報等を等含む）390本
- ・週2回更新（月曜日・木曜日更新30分番組）
- ・年8回以上 更新日に生放送
- ・町内の保育所と小中学校及び高校の話題を各箇所年間1回以上放送

- ・年2回帰省者向けの総集編を制作（お盆時期・年末年始）
- ・交流人口の多い近隣ケーブルテレビ局の話題を放送（ニュース素材交換）
- ・町民が撮影した映像や写真等の紹介
- ・伝言板のコーナーの確保
（地域イベントの紹介等、町内でこれからある出来事を広く周知するコーナー）
- ・次回の番組案内（予告）
- ・ケーブルテレビからのお知らせ
- ・番組内に広告放送枠の確保

<その他>新型コロナの県の対応ステージに応じて番組を構成した。

「非常事態」時には、各回の冒頭にコロナ情報（県、町発表の情報に基づき放送）ケーブルテレビからコロナに係る行政機関（各課）に取材を行った。

（2）四万十うおっちんぐ

- ・インタビュー構成を多くし、「町民が主役」をテーマに制作
→令和3年度制作実績 年間49本
- ・週1回更新（月曜日更新 15分番組）
- ・テーマに沿ったコーナーを確立
 - ① 町の風景紹介（四万十町の風景や四万十町の農作物の紹介など）
 - ② 歴史紹介（各地域や建造物、旧道等にスポットを当てて歴史の紹介など）
 - ③ 団体紹介（スポーツ・文化活動を行う団体やサークルを紹介など）
 - ④ 総集編（過去の番組を定期的に取り上げて紹介など）
 - ⑤ 人物紹介（町内で活躍する人々にスポットをあてて紹介など）

5項目に関して重点的に取材、番組制作を行ったが、適宜、視聴者のニーズに応えられるよう新しいテーマを考えながら業務を遂行した。

<その他>

- ・**新型コロナの感染症対策を講じて番組制作**
第三者への接触を伴わない取材活動を実施した。
旧道に行くシリーズが定着（車・バイク・徒歩で旧道を紹介）している。
- ・**令和3年度四万十川産アユPR事業 番組制作業務**
「四万十川のアユ」の消費拡大に向けたPR動画制作委託と放映を行なった。

（3）特別番組等（長尺・生放送・他局番組含む）

- ・音楽祭中止に伴い各学校に出向き合唱や合奏を収録して放送（テレビ de 音楽祭）
- ・生中継3本（①よってこい四万十冬花火 ②除夜の鐘 ③初日の出中継）

(4) ドローンの活用

- ・改正航空法に基づいた運用
- ・定期的な機器の動作点検
- ・四万十町の景色を4Kで記録

<その他>

企画番組で適宜ドローンを使用し効果的な演出に努めるとともに、四万十町や消防署が開く研修会へ出席した。

(5) 県内ケーブルテレビ局及び専門チャンネルからの番組提供

- ・コロナ禍で話題数が少ないため、他のケーブル局の話題を適宜放送
※県内CATV交流（番組・ニュース相互交換）

2) 番組映像の保管と公開に関する業務

放送終了後に、放送年月日、放送内容等をテキスト化し、映像とともにアーカイブ化した。一部の映像（しまんと放送室及び四万十うおっちんぐ）は、放送終了後に『みのがしうおっちんぐ』として一年間のネット配信を実施した。

- ・みのがしうおっちんぐの安定的な運用の実施
- ・出演者のデータベース化

6. テレビ及びラジオ放送の再送信に関する業務

放送法の有線一般設備安全・信頼性に関する技術基準に適合し、区域内5局、区域外1局の地上デジタルテレビジョン放送及び、衛星デジタルテレビジョン放送、ラジオ放送の再放送等を実施した。また、放送法や電気通信事業法に基づき、施設設備状況、加入世帯、番組表等の報告業務について四万十町役場企画課を通じて四国総合通信局へ報告、著作権管理団体、日本ケーブルテレビ連盟等への報告業務を実施した。

【ラジオ放送の同時再放送】

- ・FM高知・NHK-FM

【地上デジタルテレビジョン放送の同時再放送】

区域内波

- ・NHK総合・NHKEテレ・高知放送・テレビ高知・高知さんさんテレビ

区域外

- ・愛媛朝日テレビ

【衛星デジタルテレビジョン放送の同時再放送】

- ・NHK BS1 **HD** ・NHK BSプレミアム **HD** ・NHK BS4K **4K**
- ・NHK BS8K **8K**

- ・放送大学 BSテレビ **HD**
- ・放送大学 BSラジオ **音声**

- ・BS朝日 **HD** ・BS-TBS **HD** ・BSテレ東 **HD** ・BS日テレ **HD**
- ・BSフジ **HD** ・BS11 **HD** ・トゥエルビ **HD**
- ・よしもとチャンネル **HD** (令和4年3月21日開局)
- ・BS松竹東急 **HD** (令和4年3月21日開局)

- ・BS朝日4K **4K** ・BSテレ東4K **4K** ・BS日テレ 4K **4K**
- ・BS-TBS 4K **4K** ・BSフジ4K **4K**

7. インターネットサービス等の通信に関する業務

インターネットサービスの加入者増加とともに、コロナ禍で在宅時間が増加する「巣ごもり」現象や急速に普及したテレワークなどにより、回線の通信量が平日午後7時から上昇している。特に午後8時から午後11時の間にピークに達し、著しい通信速度低下となっている。そのため、既設事業者に加え、他の上位回線事業者及び四万十町役場と協議を行った。

また、通信系光送信設備、インターネット接続用設備再構築事業で選定した業者により、現状の各機器の通信量解析を実施し、暫定的な改善措置の検討を行った。

■インターネットサポート及びルータ設置設定サービス

インターネットサービスを利用に必要なONUとルータをつなぐLANケーブルの接続方法や、ルータとスマホやタブレット、PCの接続設定、また四万十ケーブルテレビのメール設定等について、加入者からの電話や来局による問い合わせに対して職員が診断を行い、個々に解決方法等の説明を実施した。

また、様々なニーズに対応しサービス向上を目指すため、必要に応じて加入者宅に訪問し検証・解消方法を提言する有償の訪問サポートを展開した。

そして、インターネットサービスをより簡単に手軽に利用いただくために「ルータ設置設定」も引き続き行った

ネット関連問い合わせ	訪問サポート（有償）	ルータ設置設定（有償）
452件	30件	15件

■町整備の公衆無線 Wi-Fi 整備などについて

四万十町内で無料のインターネットサービスを住民や観光客などに向けて提供する公衆無線 Wi-Fi について、四万十町役場企画課を窓口として整備を行なった。

事業名	整備概要	担当課
四万十町観光施設 Wi-Fi 環境整備	緑林公園・四万十会館・半平 カフェ	にぎわい創出課
家地川基幹集落センターWi-Fi 環境整備	体育館向け・グラウンド向け	企画課
町内施設 Wi-Fi 環境整備	十和隣保館・十和体育館	企画課
町内施設 Wi-Fi 環境再構築	大正地域振興局 2F 会議室・き らら大正	企画課
滞在型市民農園インターネット設備改修工事	クラインガルテン四万十	にぎわい創出課
四万十町コワーキングスペース Wi-Fi 環境整備	1階・2階	にぎわい創出課

8. 広告放送に関する業務

自主放送（しまんと放送室）に広告放送枠を確保し、申請に基づき放送の対応を行なった。また、ホームページ等に「広告放送」に関して掲載し、広告放送枠がある事を広く周知をした。

- ・ 1社持ち込み VTR にて CM 放映実施

9. 情報施設の利用の承認、休止、停止等に関する業務

放送通信サービスの加入申し込み、利用休止及び再開、利用停止及び脱退について、四万十町ケーブルネットワーク条例及び条例規則、約款に基づき各申請手続き業務を行なった。また、ケーブルテレビ加入者からの問い合わせ受付（電話や来局による問い合わせ、役場窓口経由等の内容変更、障害やクレームなど）については、管理システムを用いて加入者名・受付日時・内容・対応履歴を記録し適切な管理を実施した。

■電話・窓口・郵送で顧客管理の各種事務手続き業務を実施

新規加入、契約内容変更、名義変更、ONU 移設（移転）などの各種申込みに対し、約款に基づき各種手続き業務が実施できるよう努めた。

10. 情報施設の加入に係る加入金及び利用に係る使用料等の徴収に関する業務

各通則（個人情報保護条例等）を遵守し、公平・公正かつ確実に加入金・使用料等の徴収を実施した。

■加入金・利用料徴収及び未納者対応

約款にもとづいて加入金徴収の手続きを行い、料金未納者に対しては、以下のとおり対応を実施した。

段階	実施内容
1	2カ月分の料金未納者に対して、当月まで3カ月分の料金振替案内を郵送通知する。
2	3カ月分の料金振替ができなかった利用者に対し、3カ月分の料金を現金または振込による支払いの案内と支払い期限を電話で案内。期限までに納入されなかった場合は停波する旨を伝える。
3	3カ月分の料金未納が確定した加入者に対し、放送通信を停波する。

N①月				N②月				N③月				N④月				
11日		20日	22日	30日	11日		20日	22日	31日	11日	12日	20日	22日	30日	1日	
利用料確定		口座振替（引落）	結果反映		利用料確定		口座振替（引落）	引落結果反映		利用料確定	料金振替案内を郵送通知	口座振替（引落）	引落結果反映	電話連絡開始	料金最終締め切り	停波者確定

・書面通知（郵送）：587件

令和3年度の料金未納者 対応件数

段階	令和3年										令和4年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1	53	55	50	53	49	51	44	44	51	41	49	47	587件	
2	21	26	16	22	18	20	17	19	17	14	20	23	233件	
3	4	4	6	8	7	4	5	7	5	1	7	3	61件	

※2ヶ月間、料金振替ができなかった加入者に郵送でお知らせした件数が587件。通知後も料金振替（3回目）ができなかった加入者に電話などでお知らせを233件実施した。最終的に支払いがなく放送通信を停波（停止）した件数が61件であった。

■契約内容書面の交付

初期契約解除制度の対象となる新規加入者への、書面（契約内容）交付を実施。
（平成28年5月電気通信事業法施行）

- ・契約内容通知（郵送）：204件

■停波処理について

住民生活において放送通信が災害時の緊急放送など、重要な役割を担うものであることから、停波処理は慎重に実施した。

（料金振替前の通知、振替後に2回以上の電話連絡など最低限の徴収努力を行う）

1 1. 情報施設の維持及び管理に関する業務

日常的な監視、計画的な保守・点検を実施し、放送・通信施設の適確な維持管理を行い、安定運用に努めた。また、令和3年度は、機器更新計画に基づき、インターネットサービス用設備である、通信系光送信設備、インターネット接続用設備再構築事業に向け業者を選定し機器更新を開始した。

■放送通信設備の維持及び管理

地デジ・BS デジタル・CS デジタル等の再送信に係る放送設備であるヘッドエンド、11CH 及び 12CH の自主放送チャンネル、ONU 制御や顧客情報管理システム、町内敷設の光ケーブル網のルートや関連設備を管理する伝送路管理システムについて安定的且つ効率的に稼働させるため保守契約を締結し、問い合わせサポートやリモートメンテナンスなどを実施。

■令和3年度主な更改設備

インターネットサービス用設備である、GE-PON システムおよびインターネット接続機器の再構築に向け四万十町役場企画課と業者選定を行い、再構築業務に携わった。引き続き令和4年度に繰越し再構築業務を進めて行く。

項目	設備概要	更新内容	実施期間
ネット	GE-PON システム	窪川情報センター及び大正・十和サブセンターに設置された、通信系光送信設備（GE-PON）の更新、コントローラ、ネットワークスイッチの更新	令和3年3月～ 令和5年3月

ネット	インターネット接続機器	上位接続ルータ、ファイアウォール、各 L3 スイッチ及び L2 スイッチなど接続用ネットワーク機器、各アプリケーション用仮想化基盤サーバの再構築、加入者管理システムの改修	令和 3 年 3 月～ 令和 5 年 3 月
防災	四万十町音声告知放送システム再構築工事	本庁 放送 PC 等、各出先 放送 PC、屋外拡声装置（屋外 SP 関連）、多メディア配信システム（データ放送等）	※令和 2 年度～ 令和 4 年 3 月
防災	令和 3 年度四万十町河川監視カメラ関連機材更新工事	河川監視カメラ用無停電装置の交換、自主放送 12ch 配信用 PC と専用映像機器の更新	令和 3 年 12 月～ 令和 4 年 3 月

■ 令和 3 年度主な修繕設備

項目	設備概要	修繕内容	実施期間
伝送路設備	スパイラルハンガー	江師地区 スパハン外れ補修工事	令和 3 年 4 月 9 日
伝送路設備	スパイラルハンガー	米奥地区 スパハン外れ補修工事	令和 3 年 5 月 1 日
大正サブセンター	空調設備	エアコン交換	令和 3 年 5 月 10 日
伝送路設備	スパイラルハンガー	木屋ヶ内地区 スパハン外れ補修工事	令和 3 年 5 月 14 日
伝送路設備	スパイラルハンガー	作屋地区 スパハン外れ補修工事	令和 3 年 5 月 31 日
伝送路設備	支線	大正芳川地区支線修繕 支線打ち直し等	令和 3 年 6 月 8 日～ 令和 3 年 6 月 9 日
伝送路設備	幹線ケーブル	弘見地区 作業中の幹線 断線 補修工事	令和 3 年 6 月 10 日～ 令和 3 年 6 月 11 日
窪川情報センタ	換気設備	スタジオ換気扇交換	令和 3 年 7 月 13 日
伝送路設備	幹線ケーブル	白井川地区幹線張替 火災に伴う張替 本復旧工事	令和 3 年 7 月 15 日
伝送路設備	支線・ドロップ線	八千数 ドロップ・支線張り直し	令和 3 年 7 月 8 日 令和 3 年 7 月 19 日
伝送路設備	自営柱バンド・アーム	大正吾川地区 バンド・アームの下り補修	令和 3 年 7 月 21 日
伝送路設備	スパイラルハンガー	仁井田地区 スパハン外れ補修工事	令和 3 年 8 月 20 日
伝送路設備	ラッシングワイヤ	興津坂 ラッシング断線の補修工事	令和 3 年 10 月 6 日

伝送路設備	支線	昭和地区 支線打ち直し等補修工事	令和3年10月15日
伝送路設備	支線	古市町 支線ワイヤー張り直し	令和3年10月14日
伝送路設備	幹線ケーブル	芳川地区鳥獣害対策 鳥獣害ケーブル張替 本復旧工事	令和3年11月9日
伝送路設備	クロージャ	志和峰 クロージャ固定具補修工事	令和3年11月11日
伝送路設備	幹線ケーブル	窪川受信点ルート修繕工事	令和3年9月23日～ 令和3年9月25日
伝送路設備	スパイラルハンガー	希ノ川地区 スパハン外れ補修工事	令和4年2月3日

■新規工事及び加入者宅トラブルへの迅速な対応

新築住宅が増えたことや新型コロナウイルス感染症の影響により、自宅でのインターネット利用ニーズもあり、新規加入者の工事が増加した。その際、引込工事の現地確認を実施し、円滑な施工と加入者が利用しやすい環境を提供した。

また、既存の加入者宅で発生した、テレビ及びインターネットのトラブルについて、原因箇所の切り分け（加入者側又はケーブルテレビ側）ONU 故障や光引込線トラブルと加入者側設備（宅内配線やテレビ）の診断に職員が迅速に訪問対応を実施。ケーブルの安全性・信頼性の向上と早期復旧に努めた。

■伝送路設備の保守管理を実施

伝送路監視システムなどによる日常的な確認に加えて、支障木など役場や住民からの通報をもとに現地確認を実施。台風接近前や通過後には主要な幹線ケーブル、特に窪川・大正・十和を結ぶ連絡線の確認を目視により遂行した。

障害等の発生時には職員が光試験計測機器(OTDR)を用いて、各センター内より断線箇所を特定（センターからの距離の割出し）し、工事業者へ復旧作業の依頼を実施した。

■伝送路設備の工事対応

電力及びNTTの各電柱への共架及び添架に関して、各事業者より移設（撤去）依頼に対して速やかに移設工事を依頼し工事を実施。光ケーブルのルート変更や新設支線、撤去などの工事に対して、伝送路管理システムの図面修正作業を行なった。

また、道路工事等の支障移転（国道又は県道、町道）に対して、現地立会い確認、移転設計書の作成、移転に係る費用補償の契約、工事施工、伝送路管理システムの図面修正作業を行なった。

■工事発注件数（令和3年4月～令和4年3月末）

ONU新規工事	ONU移転工事	ONU撤去工事	その他	合計
79件	39件	88件	23件	229件

障害工事	工事内容
105件	光ケーブル断線・張替、電柱・支線補修、支障木伐採、ONU障害等

電力柱移転工事	工事内容
81件	電柱建替及び移設

NTT柱移転工事	工事内容
15件	電柱建替及び移設

その他委託工事	工事内容
38件	道路拡幅に伴う支障移転工事（移転補償）、鳥獣害障害の復旧作業、風水災害（台風及び火災）公衆Wi-Fi設置工事等 音声告知放送システム再構築工事（光ケーブル増設及び引込み）

■伝送路設備の調査及び精査の状況について

現地調査が終了している十和地区 地吉、古城、白井川周辺の報告書をもとに、伝送路管理システムに登録されている伝送路図面と調査結果図面を照合。差異があった箇所を順次、伝送路システム上で修正した。

また、現地調査中に大正芳川地区にて自営柱及び共架・添架柱の支線のゆるみも確認されたことから、修繕工事を順次実施した。

■光ケーブル伝送路網の応急復旧対応を強化

ケーブルテレビ及びインターネットサービスに加えて、各ネットワークの光ケーブル伝送路網は四万十町の重要インフラであることから様々な障害発生時に迅速な対応・復旧・四万十町役場との連携するため緊急対応の体制を整えた。

- ・連絡線（局間幹線）断線時の影響想定整理
- ・各設備の光ケーブルネットワーク地図
※マップ上へ落とし込み
- ・復旧工事の機器整備
- ・応急復旧対応への体制強化
- ・メディア技術課職員への光試験計測機器(OTDR)週1回研修
- ・高所作業車の技能講習修了

■障害発生時の迅速な情報共有

様々な障害の発生時に対して、いち早く公社職員間での情報共有はもちろん、放送・通信の事業者である四万十町役場企画課及び各保守会社との共有のため、スマートフォンやPCなどで、文字や写真、映像の送受信が可能なビジネスチャット（LINEworks）を活用し連携を図った。

■四万十町音声告知放送システム再構築工事について

令和3年4月から令和4年2月末に行われた四万十町役場危機管理課の音声告知放送システム再構築工事において、ケーブルテレビシステムのFM波の使用や多メディア配信（音声告知を多くの媒体で配信する方法）の自主放送データ放送連携などがあることから定例会、技術連絡会の会議に参加した。

また、窪川情報センター内での調査や作業時には立会いを行い、ケーブルテレビシステムに対して影響がないよう確認を行った（作業を伴う場合には事前に作業手順書の提出を要求）。加えて、新設の屋外拡声子局向けに光ケーブル増設及び引込みの工事を行なった。

- ・窪川受信点光ケーブル増設工事
- ・窪川受信点 引込み工事
- ・ルミエール 引込み工事
- ・興津津波避難タワー 引込み工事

結果、大きな放送事故や障害などなく、新音声告知放送システムに移行し、稼働が開始された。

■自主放送 12ch 河川監視カメラ映像の対応

四万十町役場危機管理課が整備し、窪川情報センター内に設置している各地のカメラ映像が集約され、テレビ放送用に表示する専用のPCについて、定期的にメンテナンス再起動を実施。

また、大雨等で河川が増水する恐れがある場合には河川カメラ通常時レイアウトから災害時レイアウト（志和川カメラ・緑林公園展望台カメラ又は両方）への変更作業を行なった。

■音声告知放送システムの屋外拡声子局（屋外スピーカー）の動作確認報告

町内に設置されている音声告知放送システムの屋外スピーカーの ONU について週二回（月・木曜日）光受信状態と電源確認を局内監視端末で実施し、四万十町役場危機管理課へメールにて通知を行なった。

また、台風などの接近時は直前にも随時通知し、光ケーブル引込線の断線や ONU 故障時には交換作業を実施し復旧を行なった。

1 2. 事業の広報、宣伝及び利用促進に関する業務

ケーブルテレビの放送・通信サービスを宣伝、提案するとともに、利用者への支援サービスを行なった。また、四万十町内の小中学生及び高知県下の高校生等を対象とした、年代に合わせた受入れなどを実施した。

■職場体験学習生の受け入れ（四万十町立十川中学校 2 年生 1 名）

・令和 3 年 7 月 2 8 日～3 0 日

■協働の川プロジェクト『四万十川学習』への協力

十和のユーチューバーとして魅力発信の方法について映像制作技術を指導した。十川中学校の生徒が四万十川流域で暮らしてきた大人と、これから地域内外で暮らしていく子どもたちが学びあい、改めて大人が子どもに地域のことを伝えていくことで、大人も子どもも四万十川流域にあるヒト、モノ、コトのすばらしさを再確認することを目的としたプロジェクト。

・令和 3 年 7 月 1 3 日 スマホでの撮影方法等を指導（2 時間）

■四万十高校ドローン部への外部指導者について

四万十高校ドローン部への外部指導者の要請が四万十町役場企画課を通じてあり、四万十高校及び企画課と協議を行なった。

四万十ケーブルテレビが取り組むドローンの飛行方法や撮影技術、ドローンの活用方法など、指導を行なった。

■ドローン利活用や ICT の利活用についての取り組み

四万十町役場企画課とドローン及び Web 会議ツール zoom を使用し、災害現場などからリアルタイム中継の取り組みを実施した。

・令和 3 年 6 月 2 8 日 旧家地川小学校体育館 接続テスト

・令和 3 年 9 月 1 3 日 十和 大道地区土砂崩れ現場と役場との中継テスト

また、四国情報通信懇談会令和2年度調査研究事業において採択された委託調査「4K水中ドローン利活用について」をオンライン開催の四国情報通信懇談会 第36回総会で委託調査研究成果報告を行った。調査研究で導入した水中ドローンについては今年度も引き続き各団体と連携し活用を行なった。

- ・令和3年6月2日 委託調査研究成果報告
- ・令和3年7月30日 海ごみゼロ・クリーンフェスティバル
水中ドローンによる水中ごみ調査（家地川ダム）

13. 放送番組審議機関に関する業務

放送番組審議会の開催に際して、放送実績及び自主放送の停波・訂正等報告資料を作成した。

■令和3年度第1回放送番組審議会開催

- ・令和3年8月25日
報告事項 : 加入状況・放送実績・自主放送の番組修正報告・出張等の報告
審議事項 : 有料番組「グリーンチャンネル」値下げについて
自主制作番組視聴 : 行政放送・四万十うおっちゃんぐ「あしあと」

■令和3年度第2回放送番組審議会開催

- ・令和4年3月23日
報告事項 : 加入状況・放送実績・自主放送の番組修正報告・出張等の報告
自主制作番組視聴 : 行政放送・四万十うおっちゃんぐ「北ノ川中閉校特集」

【収益事業：会館・公園事業報告】

■事業概要

指定管理に関する基本協定書に基づいて、窪川四万十会館（ホール、控室、多目的室）、四万十緑林公園の施設管理の効率化及びコスト削減を意識し、利用拡大と事業内容の充実、設備等の維持管理、施設等の使用許可、自主事業及び連携事業を実施した。

また、今般の新型コロナウイルス感染拡大を機に急速に普及したテレワークなどへの対応が求められる、コロナ禍における通信環境として公園、駐車場、ホワイエ、多目的室へのWi-Fi整備を行い施設のサービス向上や魅力が高まった。

そして、遊具、森のピアノとの相乗効果、コロナ禍で休日の利用人数の増加、会館建物や設備品が経年劣化しており、各専門業者による定期点検に加えて、不具合が生じないよう公園・館内の巡回などの日常点検を強化した。

常に暖かい気持ちで利用者を迎えるとともに芸術・文化活動への支援にも心掛け管理・運営を実施した。

■四万十町役場にぎわい創出課によるWi-Fi環境の整備

利用者の利便性を考慮し、公園や会館周辺へのWi-Fi機器を設置。周知用の案内を公園内に掲示。

・令和3年6月25日 Wi-Fi提供開始

窪川四万十会館の実施計画

利用者に安全・安心して利用いただくため、施設、設備の巡視点検や自主的な修繕対応を行うとともに、日々の清掃や軽微な修繕、美観の維持等、適切な管理運営を実施し、快適な施設の提供を行った。

また、電気設備、消防・防火設備、舞台機構、音響設備・照明設備等の特殊設備は専門業者に委託し、関係法令に基づく法的な検査を実施した。

■施設・設備の維持管理

- ・施設内の巡視および設備の定期的な点検の実施
- ・特殊設備の点検保守（専門業者との保守契約を締結・連携した点検）
- ・施設内の美化点検を実施

■ 日常・定期点検の実施（主たる点検結果）

項目	実施概要	実施サイクル	備考
電気設備	日常点検・管理	毎日（中央監視盤確認）	
	定期保守点検	2ヶ月に1回実施	専門保守会社
施錠・警備設備	日常点検・管理	毎日	
	保守管理	リモート監視	専門保守会社
消防・防火設備	日常点検	毎日（中央監視盤確認）	
	消防設備点検	年2回実施	専門保守会社
	防火対象物点検	年1回実施	専門保守会社
舞台機構	日常点検	毎日	
	定期保守点検	年3回実施	専門保守会社
音響設備	日常点検・管理	毎日	
	定期保守点検	年1回実施	専門保守会社
照明設備	日常点検・管理	毎日	
	定期保守点検	年1回実施	専門保守会社
空調設備	日常点検・管理	毎日（中央監視盤確認）	
	定期保守点検	年1回実施	専門保守会社
	定期保守点検	年2回実施	専門保守会社
浄化槽	日常点検・管理	毎日（中央監視盤確認）	
	定期保守点検	年26回	専門保守会社
	定期保守点検（水質検査）	年1回	高知県県知事指定検査機関

四万十町役場と協議し、窪川四万十会館の設備機器等の経年劣化による修繕及び機器更新を行ない維持管理に努めた。

《設備改修工事計画》

窪川四万十会館は開館からすでに25年以上経過している。設備機器等については、保守業者から指摘を受けた部分、耐用年数が過ぎた物や経年劣化が進んだ箇所など指定管理リスク分担表に基づき「窪川四万十会館機器更新計画表」を作成し総合的・計画的に設備改修を目指す。

■令和3年度主な修繕設備

項目	修繕内容	実施期間
会館付属設備	ピアノ鍵盤修理・調律	令和3年4月22日
会館トイレ設備	会館女子トイレ 水漏れ部品取替	令和3年5月13日
会館トイレ設備	会館女子トイレ 照明LED化工事	令和3年5月18日
会館設備	AED 消耗品交換	令和3年5月2日
消防・防火設備	煙感知器 交換修理	令和3年8月20日
消防・防火設備	非常口誘導灯取替	令和3年9月6日
舞台機構	舞台吊機構電動マシン取替工事	令和3年10月6日
給水・排水設備	浄化槽フロートSW、水中ポンプ修理	令和3年10月20日
会館浄化槽設備	会館浄化槽排水路 木の根除去	令和4年1月5日
給水・排水設備	受水槽 子弁ボールタップ交換	令和4年1月15日
空調設備	舞台 温水配管水漏れ修繕	令和4年1月26日
施錠・警備設備	ホワイエ北側 人感センサー交換	令和4年1月15日
電気設備	屋外通路照明修繕	令和4年2月23日
消防・防火設備	非常用発電機部品更新工事	令和4年3月7日
消防・防火設備	消火ポンプ 漏電修繕	令和4年3月9日
空調設備	ホール・ホワイエ系空調センサー工事	令和4年3月15日
会館設備	中央監視盤更新工事	令和4年3月29日
音響設備	ホール音響設備修繕	令和4年3月31日

■窪川四万十会館ホール及び多目的室の利用状況について

- ・多目的室は、定期的利用団体（バレエ・ダンススクール）、一般会議等の利用があり月平均25件の利用があった。
- ・ホール及び多目的室の利用拒否等は無かった。

■窪川四万十会館・四万十緑林公園利用状況一覧表

令和3年度 窪川四万十会館利用状況一覧表

年度	利用室			利用人数			合計額	入金額	入金率
	ホ	控	多	会館	公園	合計			
平成23年度	58	48	311	16,925		16,925	2,844,737	1,225,338	43.07
平成24年度	45	36	283	15,322		15,322	2,635,684	1,630,773	61.87
平成25年度	57	49	330	16,245		16,245	3,450,115	1,786,875	51.79
平成26年度	48	38	265	14,610		14,610	2,790,793	1,392,009	49.88
平成27年度	63	38	258	14,862		14,862	2,950,151	1,554,647	52.70
平成28年度	74	53	230	18,756		18,756	4,033,684	2,261,509	56.07
平成29年度	54	33	248	13,405		13,405	2,576,155	1,385,135	53.77
平成30年度	64	37	229	16,525		16,525	4,060,884	1,509,800	37.18
令和元年度	61	41	220	13,127	23,858	36,985	3,769,768	1,942,020	51.52
令和2年度	36	18	231	3,789	2,543	6,332	1,389,480	816,762	58.78
令和3年									
4月	5	5	26	414	300	714	304,869	89,642	29.40
5月	6	5	26	295	875	1,170	316,725	46,906	14.81
6月	7	2	22	689	325	1,014	277,002	151,672	54.75
7月	5	6	33	844	504	1,348	356,623	119,134	33.41
8月	2	0	18	329	505	834	117,292	53,948	45.99
9月	2	3	24	474	409	883	318,054	45,329	14.25
10月	2	5	24	828	5,649	6,477	195,526	120,616	61.69
11月	8	5	30	750	599	1,349	538,500	157,295	29.21
12月	5	4	21	1,055	350	1,405	380,147	217,377	57.18
令和4年									
1月	1	2	27	445	265	710	155,339	66,259	42.65
2月	2	0	23	121	242	363	80,533	37,278	46.29
3月	4	3	28	522	857	1,379	264,493	149,918	56.68
年度合計	49	40	302	6,766	10,880	17,646	3,305,103	1,255,374	37.98

■自主事業の実施

町民の明るく豊かな文化生活に寄与するため、芸術文化を身近に感じてもらう機会の提供を目指し自主事業に取り組んだ。新型コロナウイルス感染症対策のため中止せざるを得ない事業が多数発生したが、各団体と連携し、さまざまな視点から新企画を考え開催できた事業もあった。自主事業開催にあたってのコロナ対策は、国・県・町等の指針を確認しながら対策を講じた。

■自主事業の実施状況

事業名	実施期間	開催	備考
森のピアノ	R3年3月20日～ R3年5月30日	開催	
Pororon House (4～5月間計8回)	R3年3月～5月	開催	実施日 3/21, 28 4/11, 18, 25, 29 5/3, 4, 16, 30
J. S BACH と舞う TOSANOWA	R3年4月23日	開催	
月夜の森の音楽会 Vol. 2	R3年4月28日	開催	
森のマルシェ (5/1～2, 23)	R3年5月1～2日 R3年5月23日	開催	R3年5月5日開催予定だったが中止
映画「ピアノの森」上映会	R3年5月1日	開催	
映画「フジコ・ヘミングの時間」上映会	R3年5月2日	開催	
森のカーニバル ～School Rock Fes～	R3年5月5日	中止	
100人フォーク	R3年5月9日	中止	
スポレク四万十 2021 共催事業	R3年5月23日	開催	主催 NPO くぼかわスポーツクラブ
55ピアノ (6/26～27, 7/25)	R3年4月～7月	開催	実施日 4/10, 18 5/4, 9, 16 6/26, 27
桂三若落語会	R3年7月10日	開催	
京大オーケストラ	R3年8月24日	中止	
映画「鬼滅の刃」上映会	R3年9月4日	中止	
森のピアノ	R3年9月18日～ R3年11月28日	開催	
DRUM TAO	R3年9月23日	開催	文化芸術振興費補助金
森のマルシェ	R3年10月3日	開催	
月夜の森の音楽会 Vol. 3	R3年10月22日	開催	
Cher Cher2021	R3年10月31日	開催	
オーロラ上映会	R3年11月6日	開催	
大谷康子ヴァイオリンコンサート	R3年12月4日	開催	よんでん文化振興財団 派遣助成事業
映画「漁港の肉子ちゃん」上映会	R3年12月19日	開催	
アカネサス GRADUATION ONEMAN LIVE	R4年3月13日	開催	
森のオーケストラ	R4年3月20日	中止	※京大オーケストラ代替事業

※コロナの影響もあってか例年に比べ参加人数は減少傾向

四万十緑林公園の実施計画

町民のゆとりと活力に満ちた生活に寄与するための施設であることから、利用者にとって快適な空間になるように心掛け公園に植栽されている樹木、地被植物等の維持管理及び園路、遊歩道、駐車場、トイレ等の清掃を業者に委託し適正な管理に努めた。

また、ゲートボール場やゴーカートの運営管理と利用申請の承認、利用調整を行うとともに、使用料の徴収を行った。

そして、公園の巡視と施設設備の保守点検を適宜行い、遊具、外灯等の修繕を実施するなど保全に努めた。

環境づくりに心がけ、積極的かつ迅速な対応をし、公園の利便性・魅力の向上に繋げた。

■施設・設備の維持管理

- ・施設内の巡視および設備の定期的な点検
- ・特殊設備の点検保守（専門業者との保守契約を締結・連携した点検）
- ・施設内の美化点検を実施

■日常・定期点検の実施（主たる点検結果）

項目	実施概要	実施サイクル	備考
電気設備	日常点検・管理	毎日（中央監視盤確認）	
	定期保守点検	2ヶ月に1回実施	専門保守会社
四万十緑林公園 ゲートボール場トイレ	日常点検	毎日	
	定期清掃	毎週日曜日	委託業者
四万十緑林公園 駐車場トイレ	日常点検	毎日	
	保守管理	リモート監視	専門保守会社
	定期清掃	二日に一回	委託業者
四万十緑林公園 ゴーカート管理業務	日常点検	毎日	
	保守管理	土・日・祝(6時間/1回)	委託業者
四万十緑林公園 除草及び樹木剪定	日常点検	毎日	
	保守管理	月1回	委託業者
浄化槽	定期保守点検	年4回	専門保守会社
	定期保守点検(水質検査)	年1回	県知事指定検査機関

■令和3年度主な修繕設備

項目	修繕内容	実施期間
緑林公園設備	木道・ステージ 防腐剤塗布	令和3年4月22日
せせらぎ設備	せせらぎ貯水槽 木の根除去	令和3年5月13日
外灯設備	照明灯設置工事	令和3年5月18日
ゴーカート場	ドライブローラー交換	令和3年5月2日
せせらぎ設備	せせらぎ貯水槽 木の根除去	令和3年8月20日
せせらぎ設備	せせらぎ仮設復旧工事	令和3年10月1日
駐車場設備	駐車場トイレ 浄化槽ブロワー取替修繕	令和3年12月8日
せせらぎ設備	せせらぎ水位センサー修理	令和4年3月2日
ゴーカート場	ドライブローラー交換	令和4年3月5日
外灯設備	公園貯水池 外灯安定器 交換修繕	令和4年3月9日
複合遊具	複合遊具破損復旧工事	令和4年3月24日
緑林公園設備	スポーツトラクタ修繕（部品交換）	令和4年3月31日

■せせらぎ改修工事について

せせらぎ制御システム装置の故障により、水路への配水が出来なくなっていたが応急的に仮復旧を行なった。

せせらぎ設備は、開園以来、公園の美しい景観美につながる重要な役割を担い、特に人気の公園設備の一つであるが、整備から年月が経過し全体的に老朽化が進んでいる。また、周辺の水路を取り巻く環境にも問題が散見され、大規模改修を視野に入れた更新工事が必要と思われる。

そのため、今後の運用について、四万十町役場建設課と解決策の協議を実施した。

■公衆トイレ改修工事について

公園中央に設置されている公衆トイレは、全体的な老朽化に加え、使用しづらい現状があり、利用者からも不満の声が届いている。

より快適に、公園内で過ごしてもらうためにも、現状の問題と課題について整理し、バリアフリーに優れた利便性の高いトイレ設置に向けて四万十町役場建設課と協議した。